

DAN 総合設計 海外研修旅行



2009 Malaysia

## スケジュール表 ※都合により変更になる可能性があります

日付	時間	場所	行 動	備 考
10/29 (木) 1日目	6:07	大船駅発	成田エクスプレス	各自で朝食
	6:14	戸塚駅発		
	6:26	横浜駅発		
	7:00	東京駅発		
	7:56	成田空港着		
	8:30			
	10:30	成田空港発	第2ターミナル3階出発ロビー 北団体カウンター前（アシスタント合流）  日本出発 MH0089 マレーシア航空にてマレーシアへ	昼食 機内
	17:05		クアラルンプール国際空港着	入国手続き
	18:05		クアラルンプール国際空港発 MH1450	
	19:00		ランカウイ国際空港着 (所要時間7時間30分、時差-1時間) アシスタントと合流し専用車にてホテル 「ホリデイヴィラ」へ	
19:20		ホリデイヴィラ着	部屋番号確認	
20:00		ホテルロビー集合 徒歩(約5分)かバスでレストラン 「SUNDAY」(中華料理)へ ～メニュー～ 春巻き・ふかひれスープ・Sweet&Sour チ キン・中華風蒸し魚・甘辛海老・牛肉とネ ギのしょうが炒め・ミックス野菜炒め 炒飯・トロピカルフルーツ	全員で夕食	
21:30	ホリデイヴィラ着	徒歩でホテルへ ※ホテルロビーにて連絡事項確認後解散 ※バンタイ・チェナンでナイトマーケットが 開催	ナイトマーケ ットは全員で 散策検討中	

日付	時間	場所	行 動	備 考
10/30 (金)	各自	ホテル	各自で朝食 ※(7:00~10:00)	朝食 ホテル
2日目	8:50	ロビー集合	(この日は各自自由行動)	
	9:00	市内散策 (自由)	パンタイ・テンガー、パンタイ・チェナン等 (グループで) 市内散策 ※ザ・ショップでレンタル自転車が有り。 参考スポット：ラマン・パティ、ゾン・ショ ッピング・パラダイス	各自で昼食
	12:00	市内散策 (自由)	クア等市内散策(グループで) 参考スポット：ランカウイ伝説公園、イーグ ル・スクエア等 参考ホテル：ウエスティン・ランカウイ・リ ゾート&スパ等	各自で夕食
	20:00		3人部屋で歓談。翌日の行動確認 参加できない方は点呼のため必ず 幹事まで連絡をしてください。	

日付	時間	場所	行 動	備 考
10/31 (土)	各自	ホテル	各自で朝食 ※(7:00~10:00)	朝食 ホテル
3日目			個人(グループ)でランカウイ見学	
			※オプションツアーを利用して自然を体 感しましょう。(時間は目安) A:「カヤックリバークルーズ」15:00~ 21:00 B:「マングロープフォレストリバークル ーズ」10:00~14:00 (TEL04-959-3952) C:「アイランドホッピング」 D: その他	各自で昼食
	20:00		3人部屋で歓談。翌日の行動確認 参加できない方は点呼のため必ず幹事まで 連絡をしてください。 ※クアでナイトマーケット有。	各自で夕食

日付	時間	場所	行動	備考
11/1 (日) 4日目	各自 8:50	ホテル ロビー集合	各自で朝食 ※(7:00~10:00)  個人(グループ)で16:20まで自由行動 参考スポット:ランカウイ・ケーブルカーオリエンタル・ビレッジ)、アトマ・アラムパティック工房。ランカウイ農業公園、ランカウイ工芸文化コンプレックス等 参考ホテル:ランカウイ・ラグーン・リゾート等	朝食 ホテル  各自で昼食  全員で夕食 海に入る方は 水着持参
	16:20 16:30 17:00 20:00 20:10 20:30	ロビー集合 ホテル前 乗船場前 乗船 下船 バス乗車 バス下車	バス乗車 バス下車(〇〇港) サンセットディナークルーズ出港 料理:ローカル+インターナショナルビュッフェのMIX  ※ホテルロビーにて連絡事項確認後解散	ランカウイ最後の夜
11/2 (月) 5日目	各自 10:20 10:30	ホテル ロビー集合	各自で朝食 ※集合前に各自チェックアウトを済ませて下さい。	朝食 ホテル
		空港着	バス乗車 バス下車 ランカウイ国際空港着	
	12:25	空港発	ランカウイ国際空港発 MH1447 マレーシア航空にてクアラルンプールへ	
	13:35	空港着 バス乗場前	クアラルンプール国際空港 アシスタントと合流し専用車にてホテル 「パークロイヤルホテル」へ	
	15:30		パークロイヤルホテル着	部屋番号確認 後、解散
	18:30 18:40 19:00	ロビー集合 レストラン前	ホテル周辺「フキッ・ピンタン」散策(自由)  バス乗車 バス下車 レストラン「HAKKA」 (スチームボード:鍋料理)	全員で夕食
	20:30 21:00	レストラン前 ホテル前	アクセス:KLモノレールRaja Chulan 駅から徒歩8分、ツインタワーから徒歩8分 バス乗車  バス下車 ※ホテルロビーにて連絡事項確認後解散	



<p>11/4 (水) 7日目</p>		<p>ホテル</p>	<p>各自で朝食 ※(6:30~10:30) 個人(グループ)で自由行動 参考散策ルート ※ペトロナスツインタワー、チャイナタウン レイクガーデンを見学する場合</p> <p>ホテル ↓ 徒歩 インピ駅 ↓ KLモノレール ブキッ・ナナス駅下車 ↓ 徒歩 ○ペトロナスツインタワー ↓ 徒歩 KLCC駅 ↓ ブトラLRT バサルセ二駅下車 ↓ 徒歩 ○チャイナタウン ↓ 徒歩 バサルセ二駅 ↓ ブトラLRT KLセントラル駅下車 ↓ 徒歩 ○レイクガーデン ↓ 徒歩 KLセントラル駅 ↓ KLモノレール インピ駅下車 ↓ 徒歩 ホテル</p>	<p>朝食</p>
	<p>18:00</p>		<p>荷物をまとめてロビーに集合。 全員でフロントに貴重品以外の荷物を預けて出発まで自由 (18:00 までに各自チェックアウトを済ませて下さい。)</p>	<p>各自で夕食</p>
	<p>19:50 20:00</p>		<p>ロビー集合 荷物をロビーまで集めてバス乗車</p>	
	<p>21:00 23:35</p>	<p>空港着</p>	<p>バス下車 クアラルンプール国際空港発 MH0088 (所要時間 7 時間 40 分、時差+1 時間)</p>	

11/5 (木) 8日目	07:15	成田空港	成田空港到着後、通関の後全員で事務所へ  【成田 EXP】      ¥4500	
--------------------	-------	------	--	--

ランカウイレストラン：サンデー・ビストロ&レストラン



クアラルンプールレストラン：HAKKA



## ホテル概要

HOLIDAY VILLA (ホリディ ヴィラ)

ADD : LOT 1698, PANTAI TENGAH, MUKIM KEDAWANG, LANGKAWI  
07000, MALAYSIA

Phone : 04-955-1701 Fax : 04-955-1504

PARKROYAL KUALA LUMPUR (パークロイヤル クアラルンプール)

ADD : JALAN SULTAN ISMAIL, 50250 KUALA LUMPUR,  
MALAYSIA

Phone : (03)2142 5588 Fax : (03)2141 5524

現地連絡先 : H.I.S.クアラルンプール支店

(H.I.S.TRAVEL (MALAYSIA)SDN BHD)

住所 : Suite 1206, 12th Floor, Central Plaza, 34, Jalan Sultan Ismail, 50250  
Kuala Lumpur, Malaysia

電話 : (60)3-2142-0588

FAX : (60) 3-2141-9593

緊急連絡先 : (60)03-2141-9634

## 【ランカウイ】

現地連絡先 : H.I.S.ランカウイ支店

(H.I.S.TRAVEL (MALAYSIA)SDN BHD) Langkawi Branch

住所 : Meritus Pelangi Beach Resort & Spa Langkawi,

Lot 11, Pantai Cenang, 07000 Langkawi, Kedah, Malaysia

電話 : (60)4-955-3026

FAX : (60) 4-955-3069

緊急連絡先 : (60) 4-955-2931



## 研修旅行の目的

スタッフ各位

毎年、DAN総合設計として貴重な時間を割いて研修旅行を慣行している理由として、普段経験する事の出来ない文化、建築を直接体験し、その感動がDAN総合設計の共有財産となり、蓄積されるスタッフ個々のレベルアップにも繋がり、仕事に反映、生かされることを第一に考えています。旅行後に書くレポートは、書くことで、自分自身が感じてきたものを確実にするだけでなく、感じたものを他の人たちに思いを伝える表現力を身に付ける場でもあります。

またこの研修期間は、大勢の人と行動を共にする期間でもあり、DAN総合設計のスタッフとして普段の生活同様、挨拶、目上の人に対する敬意、人への配慮、気づかい、行動、時間、服装等を意識しながら再認識する良い機会です。建築の設計にも当てはまるものだと思います。

長時間行動を共にする事で、会社組織としてコミュニケーションを図り、お互いの長所・短所が見えることもあり、見直しのきっかけとして考えたいものです。

この研修旅行を段取りする幹事さんは、普段の仕事の中で、段取りを行ない準備します。これはかなりの負担となります。幹事さん一人まかせでは無く、皆が気持ち良く旅行をするためには、個々が気の付いたことをサポートし幹事さんへの協力が、必要不可欠です。

毎年、旅行中での問題点を蓄積して行き、次回につなげ改善し、有意義な研修旅行が出来るように意識していきましょう。

平成 20 年 11 月 17 日

株式会社 DAN 総合設計

## クアラルンプール

### クアラルンプール国際空港



1998年6月30日に開港。「森の中の空港、空港の中の森」をコンセプトに、黒川紀章がターミナルビルを含む全体計画を設計し、本館を大成建設、サテライトを竹中工務店が施工した。総敷地面積は10,000haにおよぶ。これはアメリカのデンバー国際空港に次いで世界で2番目の規模であり、もちろんアジアでは最大である。

### ペトロナスツインタワー



20世紀の高層建築としては最も高い、高さ452mの88階建てで、マレーシアの国立石油会社ペトロナスによって建築された。設計はシーザー・ペリ&アソシエーツ。この塔はイスラム様式でマレーシアのモスクに似せて作られており、特徴的な尖塔を持つ。建築に関しては日本の建設会社ハザマがタワー1を、韓国のサムスン物産建設部門がタワー2を、それぞれ建設した。なお、41階と42階の二箇所に設けられた2本のタワーを結ぶ連絡橋（スカイブリッジ）は、フランスの建築会社による施工である。

### マレーシア鉄道公社ビル



本社ビルは、海峡植民地時代にイギリスの建築家アーサー・B・ハボックによって設計され、1917年11月に完成したムーア式建築の建物である。1983年に歴史記念物に指定され、法律により保護されている。

## 国立モスク



マレーシアの保有する 13 の地方行政区分とイスラム教の五行を象徴した 18 角形の直線的な水色の金属製の屋根の白を基調とした池の中心に浮かぶような超近代的な礼拝堂には、8000 人程度が収容できる。ほかに、72メートルもの尖った白亜のミナレット（尖塔）、マレーシアの歴代指導者の霊廟、イスラム書籍の図書館、会議室などがある。1960 年着工、1965 年竣工したマレーシア国内最大の大規模なモスク。

## クアラルンプール駅



1886 年に開業した、クアラルンプール市内最古の駅。現在の駅舎は海峡植民地時代の 1910 年に建設された英国風建築様式で、観光名所の一つとなっている。2001 年、KL セントラル駅が当駅の南方に開業するまでは、市内の中心駅であったが、以来その使命を終えクアラルンプール発着の長距離列車(KTM インターシティ)は当駅を通過し、KL セントラル駅に停車するようになった。

## スルタン・アブドゥル・サマド・ビル



イギリス統治時代は政府機関の事務所として使われていたが、現在は最高裁判所として利用されている。時計台は高さ約 41 m でクアラルンプールのシンボルにもなっている。

## セントマリー聖堂



1885年に建てられた、英国系の教会。ゴシック建築を基調に設計されており、高さ132mの天井を誇る。

## 旧市庁舎



A.B.ハボックの設計により1904年に建てられ、かつては行政執務の大半はこの建物の中で行われていた。ムーア建築の影響を受けたドームや窓枠が特徴である。

## ムルデカ・スクエア



ムルデカ・スクエアはマレーシアのクアラルンプール中心部に位置する広場。ムルデカとはマレー語で独立の意味。ムルデカ広場、独立広場とも呼ばれている。1957年8月31日深夜に、ユニオン・ジャック(英国国旗)が降ろされ、マレーシア国旗が掲揚された。(マレーシア独立)

## ブルーモスク



スルタン・サラフディアン・アブドゥル・アジズ・シャー・モスク、通商ブルーモスクで知られ、シャーアラムで最も有名な建物。1988年3月に完成し、世界で4番目の規模といわれる大きな造り。青いドーム型をしたブルーの屋根が特徴で、そこに立つミナレットは世界屈指の高さを誇る。

ミナレット：尖塔（せんとう）と訳されることもある。イスラム建築でモスクに付設されるバルコニーのある高塔

※ 礼拝堂はイスラム教徒以外入場できません。その他は見学できます。

## プトラモスク



プトラ広場に面して立っているのはプトラモスク。このモスクはピンクモスクとして知られており、モスクとしてはめずらしい、ピンク色のモスク。ピンクモスクは、プトラ湖から見ると、湖に浮いているようにも見え、荘厳かつ幻想的である。